

西和賀町森林組合労働安全研修会を開催しました！

1 はじめに

西和賀町森林組合は、経営改善の一環として組織体制の強化のため、職員の新規採用を進め、人材の育成を行っています。

新たに加入した経験の浅い職員や作業員が増えてきたことから、労働安全の徹底を図るため、4月27日に労働安全研修会を開催しましたので、その取組みを報告します。

2 研修会の目的

研修会は、様々な林業作業に潜む危険を明らかにしてその対応策を考える「リスクアセスメント」をテーマとし、労働安全意識の向上を目的として行われました。

森林組合では、今回の研修会を危機管理の意識を高め、組織として一体感を持って労働安全に取り組む体制づくりの機会と捉え、現場作業に従事する作業員だけでなく、組合理事、組合職員も含めて総勢32名が参加されました。

3 研修会の内容と成果

当センターの林業普及指導員が講師とな



グループ演習には組合長も参加！

り、リスクアセスメントの基礎講義を行った後、グループに分かれて簡易リスクアセスメントの事例演習を行い、各グループの代表者による検討結果の発表と意見交換を行いました。

グループ演習と意見交換では、作業に潜む危険性や、安全に作業するにはどうすれば良いか等について、実際に従事している作業員だけでなく、理事からも活発に意見が出されるなど、積極的に研修に参加する様子が見られました。

今回の研修会により、参加者のリスクアセスメントへの理解が深まり、労働安全への意識啓発につながったものと感じられました。

4 おわりに

研修会終了後には、組合長から、今後も継続してリスクアセスメントに取り組むたいとお話があったことから、引き続き林業労働災害の発生防止に向けた支援を行います。



グループ発表後、意見交換を行いました